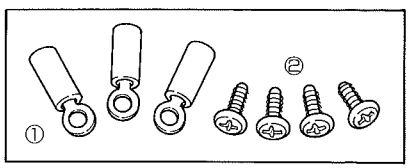
仕　様

ゲ　イ　ン	0～+16dB
全高調波歪率	0.05%(20Hz～20kHz)
周波数特性	10Hz～100kHz(+0dB、−2dB)
最大出力レベル	2V(負荷10kΩ)
入力インピーダンス	35kΩ
出力インピーダンス	50Ω
S　N　比	101dB以上
電源電圧	13.8V(10～16V DC)
消費電力	40mA
サ　イ　ズ	122(W)×36(H)×79(D)㎜
重　　量	約310g

付属品

①O端子……3個
②タッピングネジ…4本



保証について

通常の使用状態において発生した故障に関しては、1年の保証をさせていただきます。本機を分解したり、改造を行いますと、期間中でも保証が受けられなくなりますので、ご注意ください。

●製品規格および外観は改良のため予告なく変更することがあります。
●弊社取扱以外の製品につきましては、保証の責任を負いかねますのでご注意ください。

BOSE® ボーズ株式会社
Mobile Music Systems
〒150 東京都渋谷区渋谷1-20-1 三進ビル TEL.03-499-0179

'90・5-0.5K-B・2(I-M)

BOSE®

OWNER'S MANUAL

Mobile Line Amplifier

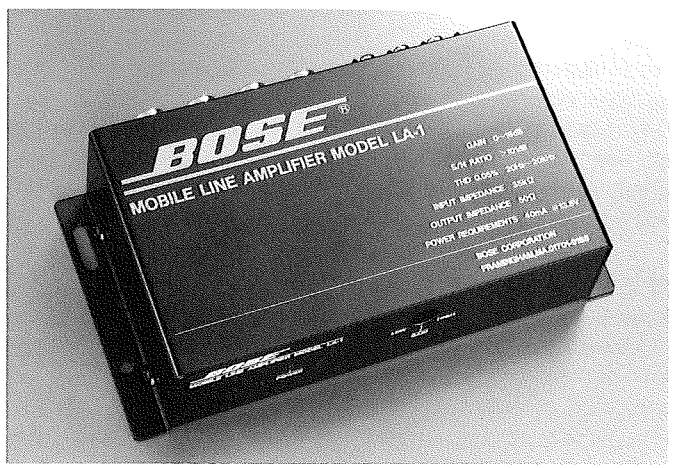
LA-1

車載用ラインアンプ取扱説明書

この度は、ボーズ・モービル・ラインアンプLA-1をお買い上げいただきましてありがとうございます。本機を正しく、また性能を十分生かしてお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、説明書は必要な時にすぐお読みになれるよう、保管されることをおすすめします。

製品概要

Model LA-1は、車載用カセットデッキなどヘッドユニットの出力レベルが、パワーアンプの入力レベルに対して不足している場合に、カセットデッキなどとパワーアンプとの間に接続して使用するラインアンプです。0～16dBの範囲でのゲインを得ることができます。



取り付けについて

●LA-1は、なるべくパワーアンプの近くに設置してください。
●LA-1本体は、付属のタッピングネジを使い、4個所の本体取り付け穴を通して確実に車体へ取り付けます。ネジはゆるみのないように、しっかり締めてください。

接続について

接続はヘッドユニット、パワーアンプのLチャンネル、Rチャンネルを確認のうえ、図の接続例にしたがって配線してください。この際、下記の注意事項を十分チェックしてから配線を行ってください。

●接続作業はショートなどの事故を防ぐため、必ずカーバッテリーの⊖ターミナルを外してから作業を行ってください。
●電源コードがスライドシートに挟まれたり、金属部とこすれてショートすることのないよう注意してください。
●配線のショートを防ぐため、本機端子への接続は必ず付属の○端子にコードを差し込み、元をしっかり圧着した状態で使用してください。

■接続するパワーアンプにBOSE・B-220を使用する場合

①カーバッテリーの⊖ターミナルを外します。
②ヘッドユニット、パワーアンプ、LA-1の取り付け位置を決め配線材に○端子を圧着します。
③本機の電源接続端子(12V DC INPUT⊕)とB-220の電源接続端子(12V DC INPUTの⊕)を接続します。
④本機グラウンド端子(12V DC INPUT⊖)とB-220のグラウンド端子(12V DC INPUT⊖)を接続し、さらに車のシャーシアースへつなぎます。
⑤本機のリモート端子(TURN ON)とB-220のリモート端子(TURN ON)を接続します。
⑥RCAピン↔RCAピンプラグコード(ラインコード)でヘッドユニットのライン出力を本機の入力端子(LINE INPUT)に接続します。
⑦本機出力端子(LINE OUTPUT)とB-220の入力端子(INPUT)を同様のコードで接続します。

■接続するパワーアンプがB-220以外の場合

①本機電源接続端子とカーバッテリーの⊕ターミナルを接続します。
②本機グラウンド端子と車のシャーシに接続した他の機器のグラウンドを同一点に接続します。
③本機リモート端子と併用するカセットデッキなどのリモートコントロール出力か、ACC回路に接続します。
④RCAピン↔RCAピンプラグコード(ラインコード)でヘッドユニットのライン出力を本機の入力端子(LINE INPUT)に接続します。
※接続の際、Lチャンネル・Rチャンネル、⊕・⊖の極性を十分確認して接続してください。

調整について

①接続がすべて完了したことを確認してからカーバッテリーの⊖ターミナルを接続します。
②ヘッドユニットの電源をONさせると(パワースイッチやテープ挿入による)、本機リモート端子に電圧がかかり、電源がONします。フロントパネルの電源インディケーター(POWER)が点灯します。
③音楽ソースなどを聴きながら、本機フロントパネルのゲイン調整ボリューム(GAIN)をマイナスドライバーで回転させ、十分満足できる音圧が得られる位置に設定します。
※右(HIGH)側に回すとゲインは上がり、左(LOW)側に回すとゲインは下がります。
※ヘッドユニットのボリュームは80~90%程度まで上げて設定作業を行ってください。
※出荷時、ゲイン調整ボリュームは「LOW」に設定されています。

●BOSE1203のイコライザーアンプに本機を接続する場合は、インプットセレクタースイッチの位置をノイズが低い方の位置に設定してください。

■パワーアンプ BOSE・B-220を使用した場合の接続例